

R5. 10. 6



せみねっ子

命を大切にし、友を大切にし、自分で考え行動するせみねっ子

【目指す児童像】

- ・学び合う子供
- ・支え合う子供
- ・鍛え合う子供

家庭・地域・学校との協働で豊かな心を育むせみねっ子

校長 千葉 圭江

保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動の推進に御協力いただいておりますことに感謝申し上げます。今年度も、子供が主役の子供の記憶に残る教育活動の充実に力を注いでまいりました。日々の教育活動、学校行事、地域協働教育等でたくさんの御協力をいただき、本日、100日間の第1学期を終えることができました。

さて、先日の古川学園高校吹奏楽部の演奏会は、保護者の皆様にもお子さんと一緒に音楽を鑑賞していただく機会を設けたいと考え、父母教師会と学校の事業として実施いたしました。70名の大音楽隊の壮大な演奏が始まると、体育館がコンサートホールに様変わりし、子供たちは吹奏楽が奏でる重厚な音色に聴き入っていました。体験コーナーでは、6年生の代表児童が吹奏楽部員を相手にタクトを振りました。「指揮がずれると、音楽が崩れてしまう」と、その責任の重さを実感していました。また、瀬峰小校歌の演奏に合わせた全校合唱という贅沢な演出もあり、貴重な思い出を胸に刻んだ演奏会となりました。

地域や社会教育の活動も豊富に企画された1学期でもありました。栗原市社会教育課主催の「放課後子ども教室」では、ボランティアの方々に身近な文房具や用具を活用した遊び道具の作り方を教えていただきました。子供たちは、素朴な手作りおもちゃで楽しむ経験を重ねています。また、せみねっ子を育てる会主催の「瀬峰合宿通学」が4年ぶりに開催され、多くの子供たちが参加しました。瀬峰地域の方やジュニアリーダーにお世話いただき、親元から離れ、テレビやゲーム機器のない、2泊3日の宿泊体験をしました。子供たちは友達と協力して自分たちの食事の準備や生活の準備をしなければならず、宿泊合宿ならではの活動が、豊かな育ちにつながるのだと感じています。

このように学校での多様な学習活動や地域での豊かな経験をすることにより自ら学び、自ら考え、判断して行動する「生きる力」となって、学びへの意欲が生まれ、先の人生につながっていくものと考えます。本日、学校での学習や生活についての評価を記した通信票を配付いたしました。御家庭では、お子さんの頑張りを認め、成長を褒めていただきますようお願いいたします。御家庭の励ましが2学期の学校生活への意欲の原動力となることでしょう。今後とも、せみねっ子の豊かな成長のために、本校教育活動への一層の御理解と御協力をお願いいたします。

入賞おめでとう！

夏休みを中心に取り組んだ、各種コンクール・作品応募の結果が続々と届いています。現在、結果が分かっているものについて、下記のとおりお知らせします。



○熱中症対策標語コンテスト（栗原市主催）

小学校上学年の部 市長賞 平 來夢（6年）

「わすれずに 出かけるときは ぼうしといっしょにマイボトル」

○宮城県造形教育作品展北部地区審査会（北部教育研究会主催）

入選（県作品展へ） 成田 空穏（3年）

入選 後藤 遥叶、松本 想大（6年）、堀井 勇輔（4年）

佐藤 快斗、成田 伶芽（3年）

○JA新みやぎ第1回児童画コンクール（JA新みやぎ主催）

6年生の部 努力賞 片倉 亜子（6年）

○令和5年度「税についての標語」コンクール（栗原市納税貯蓄組合連合会主催）

市納貯連会長賞 小野寺 紗依（6年） 「税金は 今と未来を つなぐ橋」

佳作 片倉 亜子（6年） 「納めよう 未来の自分 守るため」

佳作 佐々木 心乃（6年） 「納税し みんなの未来を 照らそうよ」

○令和5年度「作文宮城」栗原市審査会（北部教育研究会主催）

・散文の部 県審査会へ 佐々木 舞衣（3年）

・詩の部 県審査会へ 千葉 瑞姫（6年）

入選 佐藤 しずく（4年）



○令和5年度栗原市読書感想文コンクール（北部教育研究会主催）

・自由図書部の部 特選 高橋 颯真（1年）

入選 千葉 彩華（3年）、鈴木 美怜（5年）

・課題図書部の部 入選 鈴木 芹佳（2年）、鈴木 悠（6年）

○宮城県造形教育作品展栗原ブロック審査会（北部教育研究会主催）

・低学年の部 優秀賞（県作品展へ） 佐藤 颯（1年）

優秀賞 片倉 優芽（1年）、大滝 心結（2年）

・中学年の部 優秀賞（県作品展へ） 佐々木 彩華（4年）

優秀賞 沼倉 奏翔（3年）

・高学年の部 優秀賞（県作品展へ） 渡邊 真由（6年）

優秀賞 三嶋 花音（5年）



○令和5年度防火ポスターコンクール（栗原市消防本部主催）

入選 飯塚 悠人（6年）

今後もうれしい結果が届くことが、とても楽しみです。随時、学校だよりや学年だよりなどで紹介していきます。